

令和6年3月4日

狭山市教育委員会  
教育長 滝嶋 正司 様

狭山市立新狭山小学校  
校長 瀬戸口 秀之

## 令和5年度 新狭山小学校 自己評価書

### 1 本年度の重点目標

(1)学力の定着・向上 (2)豊かな心の育成 (3)基礎体力・健康の向上 (4)特別支援教育の充実  
(5)危機管理に強い学校づくり (6)開かれた学校づくり (7)異校種との連携充実 (8)安全教育の推進と環境の整備

### 2 本年度の経営方針

〈笑顔・健康・協働・信頼〉

- ①子供ファースト……すべては子供のため、子供のための学校
- ②子供も教師も健康……心身健康でこそ、本来の力が発揮できる
- ③チーム新狭山……コミュニケーションを大切に、組織的な教育活動を進める

### 3 自己評価結果

【評価の目安】A:よくできている(90%) B:概ねできている(85%以上) C:あまりできていない(70%以上) D:できていない(70%未満)

領域	番号	評価の観点	達成状況
1 学校教育 目標	1	共通理解が図られ、実現の努力がなされたか。	A
	2	保護者への浸透が図られたか。	A
	3	経営方針について共通理解が図られ実現の努力が図られたか。	A
2 校務 分掌	4	分掌の内容や責任が明確であったか。	A
	5	分掌が活発に機能し各分掌の連携が図られたか。	A
	6	各分掌の組織が合理的に編成されているか。	A
3 教育 計画	7	学校教育目標や経営方針を具体化するために編制されているか。	A
	8	年間授業日数が適切に配当されていたか。	A
	9	授業日数の確保の努力が十分なされたか。	A
	10	開かれた学校づくりに努力がなされたか。	A
	11	教員が教育計画実施の担い手であるという自覚を持てたか。	A
4 学年 学級 経営	12	時間割により十分な成果を得ることができたか	A
	13	学校・学年・学級経営の方針に一貫性があったか。	A
	14	計画的、意図的に学年、学級経営が進められたか。	B
	15	児童の自己決定の場が多く設定されたか。	A
	16	学習規律、授業の挨拶等の徹底がなされたか。	A
	17	教室環境の整備に努力がなされたか。	A
	18	朝の会、給食、清掃、帰りの会などに工夫改善が加えられたか。	A
5 学習 指導	19	朝の読書への取り組みがしっかりなされたか。	A
	20	児童が進んで学ぶ授業の改善がなされたか	A
	21	基礎的、基本的内容を身につけさせるような工夫改善がなされたか。	A
	22	児童の長所を伸ばす評価の工夫がなされたか。	A
	23	児童は家庭学習に進んで取り組んでいたか。	B
	24	視聴覚・情報機器の積極的、効果的な利用がなされたか。	B
6 道徳 教育	25	全体計画を理解し、全教育活動をととして道徳教育の実践がなされた。	A
	26	道徳の時間が児童の実態把握に基づき、計画的に実践されたか。	A
7 特別 活動	27	全体計画を理解し、児童の自己決定の場が多く設定されたか。	A
	28	全体計画が、児童の実態把握に基づき、計画的に実施されたか。	A
	29	児童会活動及び異年齢集団活動が計画的に実現されたか	A
	30	奉仕活動(係活動や当番活動も含む)の活発化がはかれたか。	A

8 学校 行事	31	学校行事が計画的に実施されたか。	A
	32	学校行事の特性を生かし、児童の自己実現が図られたか。	A
	33	職員の仕事分担が適切であり、お互い協力がなされたか。	A
9 生徒 指導	34	全体計画に基づき、計画的な指導がなされたか。	A
	35	職員に共通理解があったか。	A
	36	カウンセリングマインドに心がけて指導がなされたか。	A
	37	教育相談活動が計画的に実施されたか。	A
	38	基本的な生活習慣が定着するよう指導がなされたか。	A
	39	児童が意欲的に清掃活動を行うよう指導がなされたか。	A
	40	いじめや不登校の指導が積極的になされたか。	A
10 保健 ・ 安全 指導	41	不登校児童が出ないよう努力がなされたか。	A
	42	家庭、地域、諸機関との連携が密に行われたか。	A
	43	保健観察が丁寧に行われた。	A
	44	児童の危険な行動【予測されるものを含めて】に対して適切な安全指導がなされたか。	A
	45	新型コロナウイルス感染予防の取り組みの徹底がなされたか。	A
	46	健康や体力向上に進んで取り組む指導がなされているか。	A
	47	治療が必要な児童に適切に治療勧告がなされたか。	A
	48	事故に対する対応が適切になされたか。	A
11 職員 会議	49	性に関する指導が共通理解のもとに行われたか。	B
	50	給食指導が適切になされたか。	A
	51	開始時刻が守られたか。	A
	52	問題意識を持って臨めたか。	A
	53	議案の内容や提案のし方が適切であったか。	A
	54	建設的な意見が述べられ、よりよい会議の進行に協力的であったか。	A
	55	会議の内容がよく理解され、決定されたことが責任持って実行できたか。	B
	56	自己評価シートの内容が適切に進められたか。	B
12 教職 員の 服務	57	教育公務員としての自覚を持ち公務員倫理のもとサービスの厳正に努めたか。	A
	58	ゆとりを持った出勤がなされたか。	A
	59	服装、言葉遣い、挨拶等は適切であったか。	A
	60	出張や研修の報告が速やかに行われたか。	A
	61	組織の一員としての自覚に基づき一人一人の責任が果たせたか。	A
	62	健康維持増進のための努力がなされたか。	A
13 校内 研修	63	研究主題が児童・地域の実態や課題を踏まえた適切なものであったか。	A
	64	研究組織やすすめ方は研究内容に応じて合理的・機能的であったか。	B
	65	教職員が意欲的に取り組んでいたか。	B
	66	研究の結果、児童の変容が見られ、児童のためになったか。	A
	67	研究内容が日々の指導の中に生かされ、教員にもしっかり身についたか。	A
	68	研究の成果を次年度に生かす見通しができたか。	B
14 施設 設備	69	施設設備が丁寧に正しく利用できたか。	A
	70	備品の所在数量使用方法などが明確に把握され、有効に利用されたか。	B
	71	使用後は施錠等が確実になされしっかり後始末ができたか。	A
	72	掲示施設が有効に活用され、掲示教育が積極的になされたか。	B
	73	環境整備に児童も積極的に参加し、積極的な活動がなされたか。	B

15 学校 事務	74	出勤簿は毎朝、押印された。	B
	75	旅行命令簿はその都度、適切に記入された。	A
	76	出席簿は毎日入力され、月ごとの集計は滞りなく行われた。	A
	77	文書は事前に校長に提出し、点検を受け、期限までに発送されたか。	A
	78	現金の取り扱いは細心の注意が払われ、会計事務は適切に処理されたか。	A
16 PTA 家庭 地域	79	保護者会等は適切に計画され遂行されたか。	A
	80	学年・学級便り等の発行は適切になされ、保護者への情報提供は適切であったか。	A
	81	地域や家庭を積極的に理解するよう努力されたか。	A
	82	学校応援団・SC・相談員・日本語指導員などが積極的に活用されたか。	A
	83	積極的にPTAや地域の活動へ積極的に参加したか。	C
17 総 合	84	内容は児童の興味をそそるものであったか。	A
	85	計画に沿って実施できたか。	B
	86	図書室・タブレットPC等の利用は計画的に適切に行われたか。	A
18 特別 支援	87	特別支援学級との交流が計画的になされたか。	A
	88	就学相談を組織的、計画的に実行することができたか。	A
	89	UDの視点で、全ての児童に合理的配慮がなされたか。	B